

## 電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

### 電話機能について

#### 緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

#### VoLTE/VoLTE (HD+) およびHD Voiceへの対応について

本機は、VoLTE/VoLTE (HD+) およびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「VoLTE/VoLTE (HD+) を利用する」および「HD Voiceについて」を参照してください。

### こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなる場合があります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

- A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

### 緊急通報のご注意

#### ご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ワイモバイルのサービスエリア内でのみご利用になれます。

#### 機内モードについて

機内モードを設定していると、緊急通報ができませんのでご注意ください。

## 電話をかける

### 1

ホーム画面で **電話／電話帳**



電話画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

### 2

ダイヤル



電話番号発信画面が表示されます。

### 3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



- ・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

## 4

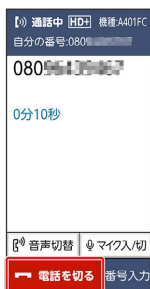
### 電話をかける



☑️ 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

## 5

### 通話を終了するときは 電話を切る



☑️ 通話が終了します。

### + 画面がロックされた状態で、緊急通報する

トップ画面で、画面を上フリック → 緊急通報 → 電話番号を入力 → 📞

- ・ロック解除方法が「ロックなし」以外のときに利用できます。  
ロック解除方法の設定について詳しくは、「セキュリティの設定」を参照してください。

### ? こんなときは

Q. 電話が繋がらない

- A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。
- A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。

## 電話画面の見かた



- 1 電話番号発信画面を表示します。
- 2 入力した電話番号が表示されます。
- 3 電話帳を表示します。
- 4 通話履歴を表示します。
- 5 メニューを表示します。

## 電話を受ける

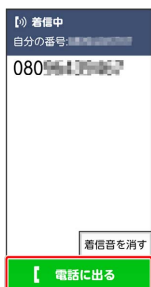
1

電話がかかってきたら画面を上フリック



2

電話に出る



☑ 通話ができます。

3

通話を終了するときは **電話を切る**



☑ 通話が終了します。

## + 電話着信時のおもな操作

### 着信音を止める

着信中に、電源 / 音量大 / 音量小ボタンを押す

### 着信を拒否する

電話がかかってきたら画面を上フリック → **メニュー** →

**拒否**

## 通話画面の見かた / 通話中の操作



- 1 HD Voice ( **HD** ) / HD+ Voice ( **HD+** ) で通話中に表示されます。
- 2 自分の電話番号が表示されます。
- 3 相手の名前 / 電話番号が表示されます。
- 4 通話時間が表示されます。
- 5 スピーカーを利用して通話します。
- 6 通話を終了します。
- 7 本機の機種名が表示されます。
- 8 相手に音声聞こえないようにします。
- 9 ダイヤルキーを表示します。
- 10 メニューを表示します。

## 通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

電話がかかってきたら画面を上フリック



2

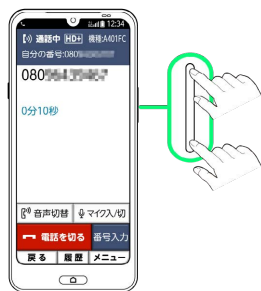
電話に出る



通話ができます。

3

音量大/音量小ボタンを押す

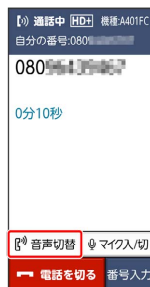


通話音量が調節されます。

## スピーカーフォンに切り替える

1

通話中に 音声切替

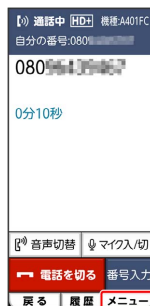


スピーカーフォンに切り替わります。

## 通話中に電話帳を確認する

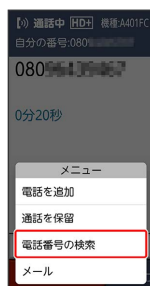
1

通話中に メニュー



2

電話番号の検索



電話帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

## 伝言メモを利用する

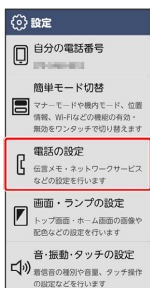
1

ホーム画面で  (本体設定)



2


### 電話の設定



3

### 伝言メモ




 伝言メモ画面が表示されます。

4

### 伝言メモ



 伝言メモの設定が完了します。

- ・ **伝言メモ** をタップするたびに、オン/オフが切り替わります。

## + 伝言メモが応答するまでの時間を設定する

伝言メモ画面で **着信呼出設定** → **応答時間を設定** → **決定**

- ・ 電話着信時に、設定した伝言メモの応答時間が経過する前に着信が切断されてしまう場合は、着信転送サービスまたは留守番電話サービスの利用を停止してください。着信転送サービスまたは留守番電話サービスについては詳しくは、「着信転送サービスを利用する」、「留守番電話サービスを利用する」を参照してください。


## VoLTE/VoLTE (HD+) を利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。VoLTE (HD+) は、従来のVoLTEよりも、より肉声に近いクリアな音質の通話をご利用いただけます。

- ・ VoLTE/VoLTE (HD+) はそれぞれ、ソフトバンク/ワイモバイルのVoLTE対応機、VoLTE (HD+) 対応機との間で利用できません。また、本機/相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内にいること、「4G 回線による通話」が有効であること、「優先ネットワークの種類」が「5G/4G/3G/GSM」/「4G/3G/GSM」であること、のすべてを満たすことが必要です。
- ・ VoLTE国際ローミングの対象国・地域については下記のウェブサイトを参照ください。  
[https://www.ymobile.jp/service/global\\_roaming/](https://www.ymobile.jp/service/global_roaming/)

## ! VoLTE/VoLTE (HD+) 利用時のご注意

VoLTE/VoLTE (HD+) は4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTE/VoLTE (HD+) が利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効 (●) になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面で  (本体設定) → **通信の設定** → **モバイルネットワーク** → **設定するSIMを選択** → **優先ネットワークの種類**

無効 (○) になっているときは、**5G/4G/3G/GSM / 4G/3G/GSM** をタップして有効 (●) にしてください。

## HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

- ・ ソフトバンク/ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できません。
- ・ HD Voiceは、VoLTEに対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。